

2019年4月からの ふくしま学力調査は、 子どもたち一人一人の成長を支え、 一人一人を確実に伸ばす教育を進めます

大事なことは一人一人のお子さんが
「どれだけ成長できているか」です！



子どもの伸びる時期やスピードは様々です。
しかし、一人一人確実に成長しています。

新たに始まる「ふくしま学力調査」は、**小学校4年生から中学校2年生を対象**に実施することで**子どもの学力の伸びを把握**することができる調査です。

本調査により、保護者の皆様は、お子さんのよさや学力を、さらに見つめることができるようになります。

福島県教育委員会は、本調査を通して、一人一人の学力を確実に伸ばし、子どもたちの夢をかなえる教育を進めていきます。

特長その1



毎年の**学力調査**の結果を見比べることに
よって、一年間の学習の積み重ねを「**学力の伸び**」
として見るできるようになります。

※ 「学力の伸び」は2020年度以降（2年目以降）
の調査から見るできるようになります。



特長その2



アンケートの結果から、ルールやマナーを
守る意識や、目標に向けて粘り強くやり抜く
力などが、どれだけ身に付いているのかが見
えるようになります。これらの力は、**学力と**
の関係が高いといわれています。



特長その3



特長その1、特長その2の調査結果から、学力を伸ばしている効果的な指導方法を明確にし、授業改善や児童生徒一人一人に応じた指導・支援の充実を図ることで、お子さんを伸ばしていきます。



ふくしま学力調査の内容は？

調査日	2019年4月11日（木）
調査学年	・小学校4、5、6年生 ・中学校1、2年生
調査項目	・学力調査（小学校⇒国語、算数 中学校⇒国語、数学） ・アンケート（質問紙調査）
調査の視点	・学習した内容がどれだけ身に付いているか ・一人一人の学力がどれだけ伸びているか
結果返却	2019年7月以降（予定）



※ 国語、算数・数学の出題範囲は、調査を受ける前の学年までに学習した内容です。例えば、小4の問題は小3まで、中1の問題は小6までに学習した内容となります。

子どもたち一人一人の力を確実に伸ばすために 保護者の皆様のご支援をお願いいたします

調査結果から、お子さんの実力を知り、よさを認め、それをどう伸ばしていくかが大切です。保護者と学校で協力しながら、お子さんを伸ばしていきましょう。

特に保護者の皆様には、**心の支え**（コミュニケーションを大切にし、お子さんの言葉に耳を傾け、心に寄り添う等）、**環境づくり**（学習する場所を整理し、集中する環境をつくる等）、**習慣づくり**（早寝早起きやお手伝いの習慣を身に付けさせる等）での御支援をお願いいたします。

※ 詳細は「家庭学習スタンダード」をご参照ください。

